

筑波大学附属駒場中・高等学校創立70周年記念会館 設計者選定プロポーザル参加者募集のお知らせ

1) 設計者募集に当たって

この春、筑波大学附属駒場中・高等学校は、第75期生となる新入生を迎えたところです。今から25年前には、創立50周年を記念する会館を校内に建設しましたが、現在それに続く70周年記念会館の建築を進めております。これは本校同窓会をはじめ、PTAや後援会からの募金によって得た資金を活用して、本校が施主となり建築するものであります。これからのニューノーマルおよびデジタルシフトに対応した新たな発想での会館建築を目指すことから、記念会館の設計者を広く、透明性を持った形で募ることにいたしました。コロナ禍ではありますが、生徒や卒業生のみならず保護者や地域の関係者で有効かつ機能的に活用できる会館設計へのご提案をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

建築推進委員会委員長 北村 豊

2) 設計者募集の方法

- ・ 設計者の選定はプロポーザルを実施して行います。
- ・ プロポーザル参加希望の方は、下記の手順でご連絡ください。

【プロポーザルの参加表明の手順について】

- ・ 下記の1、2、3(1、3は必須)を宛先にメールで連絡してください。
 - 1 参加希望者 参加希望者の会社名・担当者名・連絡先
 - 2 紹介者 所属組織名称及び氏名 例) 駒場会 ○○○○
 - 3 提出書類
 - ① 会社概要(個人の場合は業務経歴のわかるもの) 書式自由・パンフレットでも可
 - ② 業務実績(物件リスト、写真3葉程度) 書式自由・パンフレットでも可
- ・ 宛先: 筑波大学附属駒場中・高等学校 高校副校長 町田 多加志
メールアドレス: t.machida@tsukukoma-gafe.org
- ・ 締切り 2021年4月末日
- ・ 参加可否の回答 参加希望締切後、関係者にて協議し、2021年5月10日(月)までにご連絡します。
プロポーザル参加をお願いする方には、改めて募集要項を送付します。
- ・ ご質問 ご質問があれば上記宛先にメールでお問い合わせください。
電話による問い合わせは学校業務に影響しますので、ご遠慮ください。

3) プロポーザルの概要

- ・ プロポーザル実施期間 募集開始 2021年5月11日(予定)
設計者決定 2021年6月末日(予定)
- ・ 提案書提出期限 2021年6月20日(予定)
- ・ 求める提案の内容(予定)
 - ① 応募者の概要・設計主旨
 - ② 施設の具体的な提案
施設概要・平面・立面・パースなどで説明(A3、3~5枚程度を予定)
 - ③ 今回の業務に当たる体制の提案
 - ④ 設計スケジュールの提案
 - ⑤ 設計料の提案
 - ⑥ 設計の実績等

※提案書作成に当たっては、施設の要求水準をご提示します。

※提案書の書式もご提示します。提案書はA3 10ページ程度を予定しています。

※上記で予定いたしますが、今後、変更の可能性もあります。詳細は募集要項にてお知らせします。

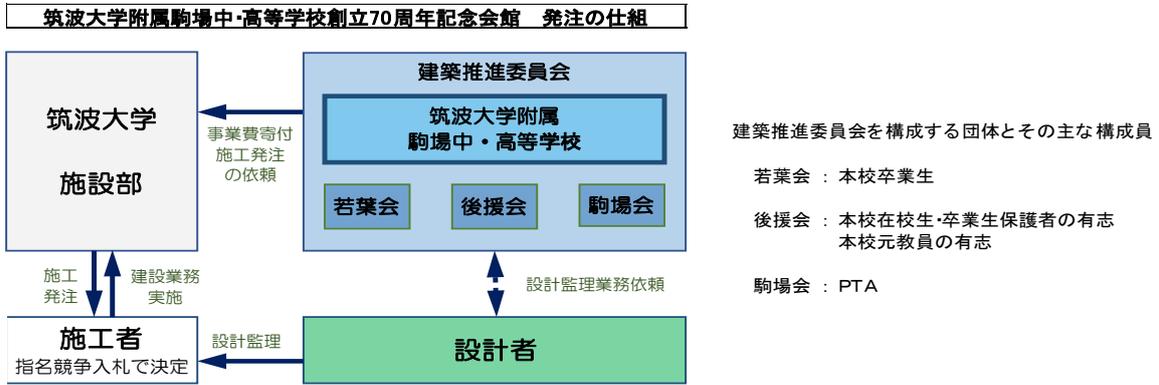
4) 依頼する設計業務の概要

イ) 依頼する設計業務

基本設計・実施設計・確認申請業務及び事前協議・その他付帯業務・監理業務
 ※業務内容・成果品は募集要項でご提示します。

ロ) 発注者と発注の仕組

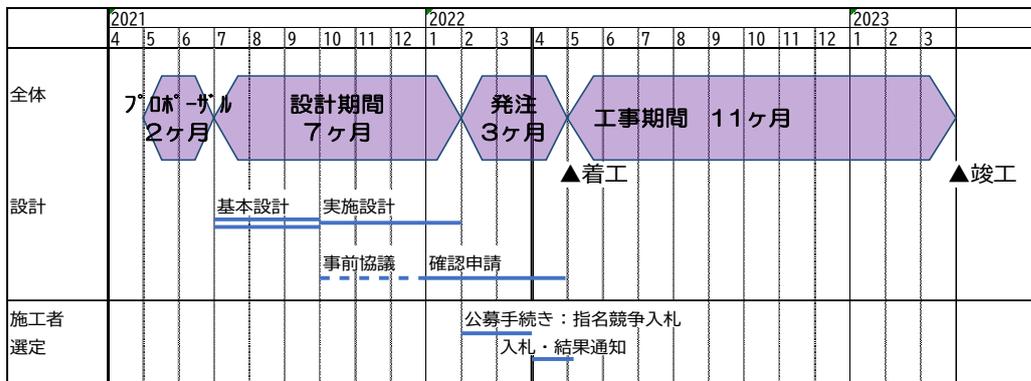
今回依頼の設計業務は建築推進委員会より発注します。



※施工会社への発注は完成した設計図書を元に筑波大学施設部が実施します。

ハ) スケジュール

建物完成まで、下記スケジュールを想定しています。
 設計の実施スケジュールは下記を前提に協議させていただきます。



二) 建設予定施設の概要

敷地 学校敷地内 北西角地 約2,000㎡
 延床面積 約400㎡ ±10%
 階数・構造 1階建て(一部2階) 構造は特に問わない
 施設の内容 4クラス168人が収容可能な多目的な集会室及び付帯施設
 集会室は高校演劇の上映や講演会、集会が実施可能なフレキシビリティな機能を持たせる。
 ニューノーマル時代の生活様式、及びデジタル時代に適応した生徒たちの創造性の発揮を最大限サポートできる施設